



大麻泉小ニュース

第60号 <HP掲載用>

教育目標

やさしさいっぱい大麻泉の子

元気をくれた花たちに感謝 ～ふれあい花壇整理～

R7.10.9

風薫る5月全校児童で整備した「ふれあい花壇」を秋風の中、全校児童で整理しました。

この活動は、①草花の世話や観察を通して、自然に親しみを持たせ豊かな心を育む。

②異学年との活動を通して社会性やコミュニケーション力を育む。

③教材園の整備により生活科・理科学習の充実を図る。

という3つのねらいのもと毎年実施しています。

活動を終え、代表であいさつした鶴田さんは、

「学校に来る時に花を見て元気をもらいました。ありがとうございました。」

と6年生らしく今年の活動をしめくりました。

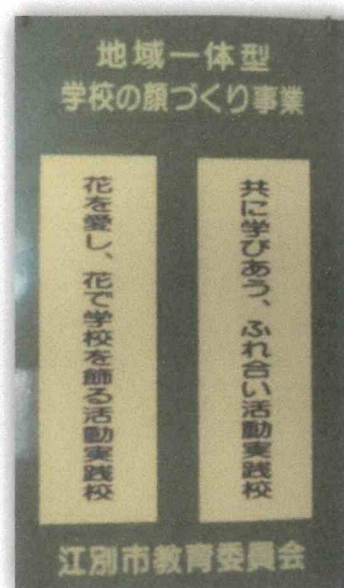
活動を支えてくださった、
札幌人権擁護委員協議会、
札幌法務局、江別市役所、
そして地域の皆様に
感謝いたします。

(文責：高橋 恒雄)

「花壇整理」はチーム作業、
6年生は1年生をリードして
作業を進めます。



作業を終えて、満足の笑顔！



「花で学校を飾る活動」
大麻地区に花を添えました



大麻泉小ニュース

第61号 <HP掲載用>

教育目標

やさしいっばい大麻泉の子

税金はみんなのヒーローズ

R7.10.20

～税に関する絵はがきコンクール 泉小6年生5人が入賞～

代々の6年生が取り組み優秀な作品を輩出してきた「コンクール」で、今年も本校児童の作品が多くの特賞を受賞しました。「チカホ（札幌市地下歩行空間）」の一角を、札幌圏に住む小学生たちの「税に関する絵はがきコンクール（札幌東法人会主催）」受賞作が彩りました。社会の授業で学んだ“税”について、豊かな発想でイメージを広げたくさんの魅力的な作品が生み出されました。会場には、優秀賞を受賞した前鼻さんを筆頭に、全5名の受賞作が掲示されていました。

本校の受賞者は以下のとおり。

優秀賞 6年2組 前鼻 昭良さん

佳作 6年1組 亀田 愛樹さん 濱本 咲良さん

6年2組 相澤 大地さん 岩谷 星花さん（応募総数 815点）

これからも大麻泉小学校児童の活躍を期待します。（文責 高橋 恒雄）



道行く人たちが、児童たちの作品の前で足を止めて興味深そうに鑑賞していました。

小学生の税に関する

絵はがきコンクール作品展

札幌東法人会
入選作品

白石区 厚別区 江別



税金はみんなのヒーローズ



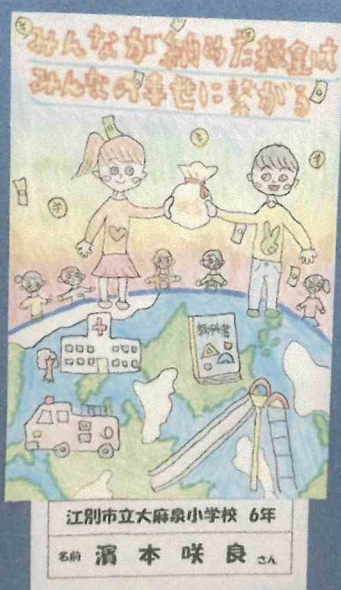
令和7年度の受賞作品

どれもメッセージ性のある良い作品です

みんなのための 税金



みんなが納めた税金は
みんなの幸せに繋がる



税金は
夢を叶える力あり!!



国民の尊い税金





大麻泉小ニュース

第62号 <HP掲載用>

教育目標

やさしさいっぱい大麻泉の子

仲間との大切なじかん ～学習発表会児童公開日～

R7.10.22

10月1日から本格的に始まった「学習発表会準備」でしたが、3週間が経ち、各学年とも練習の成果を本日の児童公開日に交流することができました。

今年の学習発表会のテーマは『宝石箱～みがけ個性、可能性は無限大～』

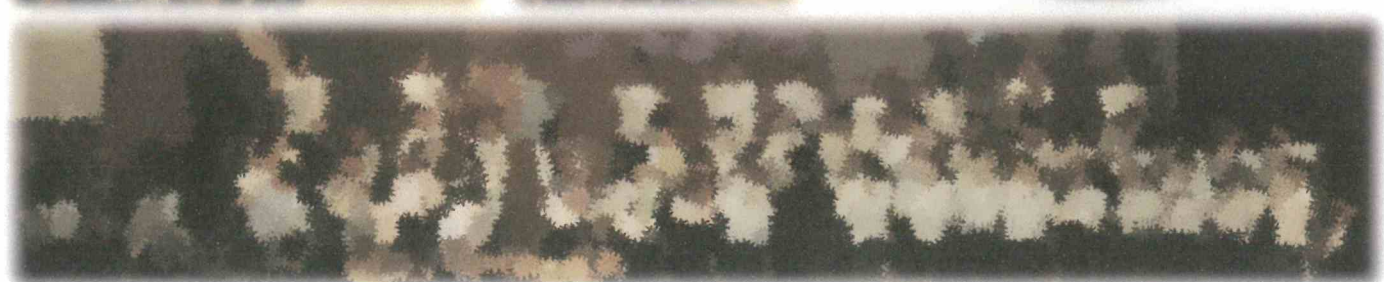
全校児童ひとりひとりを「宝石の原石」になぞらえ、個性を磨きあい、それぞれの夢実現の可能性を広げたい。というメッセージが込められています。

本日の「1回目の本番」を活かし、

より良いものを用意します。

土曜日皆様の来校をお待ちして

おります。(文責 高橋恒雄)



音楽（1年・3年・5年・みずほ）、演劇（2年・4年・6年）さすがの出来栄え！泉の子！！



大麻泉小ニュース

第63号<校内掲示用>

教育目標

やさしさいっぱい大麻泉の子

令和7年度 大麻泉小学校学習発表会テーマ

R7.10.23

宝石箱 ～みかけ個性 可能性は無限大～

昨日の児童公開日を見て感じた事は、
児童ひとりひとりの成長です。

各学年の「演し物」からは、それぞれに込められた
メッセージが伝わってきました。

そのメッセージの底には、各学年で4月から掲げ、
その実現をめざす『学年目標』があります。

1年生⇒「みつきい」

2年生⇒「みんなうきうき」

3年生⇒「Let's try!」

4年生⇒「Go for 4 it!」

5年生⇒「High Five」

そして、6年生⇒「円陣～泉小のエンジンに～」

児童たちは、学習発表会を企画運営する
6年生を中心に“輪”をつくり
泉小の学びがつながる“瞬間”を
肌で感じたようです。

歌声遠く こだまする
ぼくもわたしも泉の子
高い望みの輪をつくり
みんな明るく進もうよ

大麻泉ぼくのわたしの小学校

大麻泉小学校校歌より抜粋



やさしさいっぱい
大麻泉の子

江別市立大麻泉小学校

(文責 高橋 恒雄)